

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-4	安全で快適な生活環境を形成します
基本計画(施策)	3-4-3	・東日本大震災からの復興と安全・安心のまちづくり

	課	係
主管課・係	環境水道課	環境衛生係
関係課・係		

**【施策の目的と取組・現状分析】**

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか? ※対象(誰が、何が、意図(どのように)なることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町は放射線空間線量や自家消費野菜等の放射線モニタリング検査の実施により、安全・安心なまちづくりを目指す。 ②町は自然再生エネルギーの導入により、災害に強いまちづくりを目指す。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか?</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか?箇条書きで記載してください。</p> <p>①放射線対策事業を継続し、安全性の情報発信による不安の払拭。 ②自然再生エネルギーによる脱原発の推進と、防災拠点施設への自然再生エネルギー設備導入。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数</td> <td>施設</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数	施設	17	17	17	20	17	B							C							D							
			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																		
	実績値	実績値		実績値	目標値	実績値																																			
A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数	施設	17	17	17	20	17																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか?</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td>初期投資額が高額となるため、設備導入が難しい。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ④ 下回った	初期投資額が高額となるため、設備導入が難しい。			B				C				D				<p>5 令和5年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ④ 下回った	初期投資額が高額となるため、設備導入が難しい。																																								
B																																									
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月測定している空間線量測定結果の情報発信。</li> <li>・農地土壌の放射線量測定の実施。</li> <li>・自家消費野菜等の簡易モニタリング検査の実施。</li> <li>・防災拠点となる公共施設への再生可能エネルギー設備(太陽光発電)の導入。</li> </ul>																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有      <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>																																								

**【施策の振り返り】**

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査の実施により、町民や来町者の不安が軽減されている。</li> <li>・地域の防災拠点として、役場本庁舎、御蔵入交流館、町内小中学校、福祉施設等17施設に太陽光発電設備を設置し、稼働している。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の放射能への関心が薄れ、自家消費野菜等の検査数が減少しているため、検査体制の検討が必要。</li> <li>・地域の防災の拠点となる各総合支所への太陽光発電設備の設置が財政上難しい状況となっている。</li> <li>・現在設置されている太陽光発電システムが経年劣化により修繕費用が生じている。</li> </ul>
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有      <input type="checkbox"/> 無</p> <p>自然再生エネルギー設備導入については、【1-1-1】の自然エネルギーと再生可能エネルギーとして同類。</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・処理水の海洋放出の問題を含め、未だに県内の放射能問題が解決せず風評被害が再燃しかねない状況の中で、町民の放射能に対する意識を継続して持たせる必要がある。</li> <li>・全国的に豪雨災害が頻発する中で、南会津町においても被災している実態を認識し、再生可能エネルギーの活用を進める必要がある。</li> </ul>

**【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】**

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自家消費野菜等の検査数の減少から、更なる検査体制の縮小を検討する必要がある。</li> <li>・地域防災とカーボンニュートラルを合わせた地域にあった更なる再生可能エネルギー設備の導入。</li> </ul>
-------------------------------------	--

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和5年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
01	放射線モニタリング事業	環境水道課	目的	原発事故に伴い拡散した放射性物質の町内における汚染状況等を把握し、町民の安全安心を確保する。		
			概要	自家消費食品等の簡易測定、町内の空間線量測定を毎月実施した。		
			成果	自家用食品等の簡易測定及び空間線量測定の結果情報提供により、町民の安心を提供した。		
		環境衛生係	問題	住民の自家消費野菜等検査数の減少。		
			対策	②縮小 検査員を置かず、担当部署職員による検査対応等を含め検討する。		
			事業費	8,329	6,621	3,471
02			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
03			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
04			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
05			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			8,329	6,621	3,471	3,820